

虐待や性被害を受けた子ども達へ。 司法の場に付き添う犬で安心を



クラウド
ファン
ディング
挑戦中！

■付添犬を知っていますか？

付添犬(つきそいけん)とは、虐待や性被害を受けた子どもが、安心して自分の受けた出来事について、司法関係者や医療従事者などに伝えられるよう手助けをする犬です。

被害を受けた子どもにとってこの伝えるという作業は、とても勇気のいることであり、計り知れないストレスを伴います。子ども達の気持ち但至少でも安らぐように、司法の場において正確に話すことができるよう付添犬は子どもたちに寄り添います。

私たち日本介助犬協会は介助犬以外にも公益的活動として、犬たちの個々の特性を活かして一人でも多くの方を笑顔にしたいと「人にも動物にもやさしく楽しい社会をめざして」様々な活動に取り組んできました。

安定的に付添犬の派遣を行なっていくためには、適性のある犬を確保・訓練をしていく必要があります。そのための資金確保として、クラウドファンディングへのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ご支援は【クラウドファンディング】で募っています。
プロジェクトに共感下さる方がインターネットを通じて支援を行う仕組みです。
プロジェクトWEBサイトを是非ご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/tsukisoi>

目標金額：150万円 募集終了日：10月30日23時まで
募集終了日までに目標金額に達しなかった場合は、全額返金をしなければなりません。
みなさまのご支援をお願いいたします。

<https://readyfor.jp/projects/tsukisoi>

検索 | レディーフォー 日本介助犬協会



ご支援でお受け取り頂ける
リターンがございます。
詳しくは裏面をご覧ください。

●5,000円のリターン 犬たちのポストカード



犬たちのかわいいイラストと写真のポストカード5枚セットです。

●10,000円のリターン 犬たちのオリジナルタオル



4頭の犬の絵が入ったかわいいタオルです。

●30,000円のリターン 犬たちのオリジナルタオル&ポストカードセット



犬たちのポストカード(5枚)、犬たちのオリジナルタオル(1枚)をお届けします。

ぜひクラウドファンディングWEBページをご覧ください。

ーいただいたご支援の使い道ー

私たち日本介助犬協会の活動は広く皆様からのご寄付で成り立っています。今回、虐待や性被害にあったお子さんが司法の場で証言をする際の付添犬及びハンドラー派遣の依頼を受けたことは、私たちにとっても新たな挑戦です。

安定的に付添犬の派遣を行なっていくためには、適性のある犬を確保・訓練をしていく必要があります、皆様から頂きましたご寄付は、以下のために大切に使用させていただきます。

活動に掛かる費用

- ・犬1頭分の飼育費、獣医療費：約200,000円/年
- ・司法面接等への犬&ハンドラー同行に関わる費用：約100,000円/年
- ・お子さんとの犬のふれ合いに関わる費用：約80,000円/年
- ・付添犬1頭を育成するのに掛かる費用：1,500,000～2,500,000円

クラウドファンディングとは…？

インターネット上に自分の思いを発信し、共感をしていただいた多数の人から資金を募る仕組みのことをいいます。地方公共団体や、学校などでもクラウドファンディングを活用した取り組みが広がっています。

